

作品の設置方法	
台座置き	※台座のサイズも分かるように記入すること ※台座のサイズは直径 600(円形) × 高さ 1000mm 以内

作品 および 設置イメージ・説明・制作方法	
	
制作方法	
芯材は発泡スチロールを使用。その表面に一枚一枚陶タイルを貼り制作します。	
黒陶や金彩など異なる焼成による質感を組み合わせることで、自然光や照明を柔らかく反射し、見る角度や時間帯によって異なる表情を生み出します。	
説明	
どの方向からも鑑賞できる有機的なフォルムとし、建築の直線的な空間との対比によって柔らかな印象を与えます。	
作品は過度に主張することなく、住民を静かに迎え入れ、日常の中で少しずつ愛着が育まれる存在を目指します。	
	
作品イメージ	タイルイメージ

作 品 名	ひとり		
素 材	陶、発泡スチロール	想定重量	60 kg
作品サイズ	横幅 70 × 奥行き 70 × 高さ 60	(単位：mm)	
作品コンセプト			
私は、景色や自然の中に人が無意識に生命や存在を感じ取る感覚に関心を持ち、制作を続けています。幼い頃、岩や樹木に特別な気配を感じた経験から、人は目に見えないものを心の中で見出し、物との関係を築いてきたのではないかと考えています。本作品では、その感覚を現代の住空間に置き換えることを試みました。無数の小さな陶タイルが集まり、一つの柔らかな塊を形成することで、多様な記憶や時間、風景が積み重なって一つの存在になる様子を表現しています。黒陶や金彩など異なる質感のタイルは、光や視点、時間帯によって表情を変え、住む人の日々の暮らしとともに新たな景色を映し出します。作品が特定の意味を押し付けるのではなく、住民一人ひとりの記憶や感情を受け止める器となり、日常の中で少しずつ関係を育んでいく存在であってほしいと考えています。建築空間の中に静かな余白を生み、人と空間、人と作品との新たな関係をつくることを目指しました			

過去の制作作品	
	
	